

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2006年12月4日～)

発表日: 2006年12月4日 (月)

～週末まで迂闊に判断できない～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
12月4日(月)	日本	法人企業統計(7～9月期)・売上高	★			+8.6%	前年比
		・経常利益	★★★	+15.3%	+14.0～+19.0%	+10.1%	前年比
		・設備投資				+16.6%	前年比
		マネタリーベース(11月)		▲22.7%	▲23.8～▲21.0%	▲21.3%	前年比
		毎月勤労統計(10月)・現金給与総額		+0.2%	+0.1～+0.3%	0.0%	前年比
	欧州	—					
	米国	—					
12月5日(火)	日本	10年債入札	★				
	欧州	欧小売売上高(10月)		+0.2%	▲0.4～+0.7%	▲0.6%	前月比
12月6日(水)	日本	ISM非製造業景況指数(11月)	★★	56.0	52.0～58.0	57.1	
		景気動向指数(10月)・先行DI		50.0	20.0～72.2	18.2	
		一致DI		77.8	50.0～88.9	45.0	
	欧州	西村日銀審議委員講演	★				
	米国	独製造業受注(10月)	★	+0.9%	+0.3～+2.6%	▲2.5%	前月比
12月7日(木)	日本	岩田日銀副総裁講演	★				
		10年物価連動債入札					
	欧州	ECB理事会	★★★	+25bp	+25bp	±0bp	現行: 3.25%
		BOE金融政策委員会(6日～)	★	±0bp	±0bp	+25bp	現行: 5.00%
	米国	消費者信用残高(10月)		+41	▲30～+70	+12	億ドル・前月差
12月8日(金)	日本	実質GDP(7～9月期)・二次速報	★★			+0.5%	前期比
		GDPデフレーター				▲0.8%	前年比
		機械受注(10月): 除船電・民需	★★★	+6.3%	+3.0～+10.0%	▲7.4%	前月比
		マネーサプライ(11月)・M2+CD	★	+0.7%	+0.5～+0.8%	+0.7%	前年比
		景気ウォッチャー(11月)・現状判断DI	★	51.5	50.7～51.5	50.8	
	欧州	独鉱工業生産(10月)	★	+0.5%	0.0～+1.3%	▲0.3%	前月比
米国	雇用統計・非農業就業者数(11月)	★★★	+123	+50～+188	+92	千人・前月差	
	失業率(11月)	★★	4.5%	4.4～4.6%	4.4%		
	時間あたり賃金(11月)	★★★	+0.3%	+0.2～+0.4%	+0.4%	前月比	
		ミシガン大学消費者センチメント(12月速報)	★★★	92.9	90.5～95.0	92.1	
12月9日(土)		—					
12月10日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3～4ページ

先週は、長期金利を中心に低下。短期金利は各国まちまちとなったが、週末の米ISMが予想以上の悪化となったことからFedによる早期利下げ観測が強まった結果、米2年債利回りは前日比▲10bp急低下している。

今週は、前週末の米市場動向を受けて、週明けはアジア市場など中心に金利の一段低下が見込まれる。ただし、米国の利下げ観測が高まっているものの、他国で利下げが必要かどうかはまちまちであり、金利の低下余地もバラツキが目立ちそう。日本では、法企で二次QE、及び短観のイメージが作られる格好となるが、企業収益周りの指標が強めとなれば、金利の低下余地は限定的となろう。週末の機械受注統計も注目される。企業の設備投資意欲は引き続き強そうだが、实体经济は若干ながらも鈍化基調にある局面では、市場コンセンサスを下回る傾向が多いことに要注意。米国でも週末には雇用統計が控えている。週半ば以降は全体的に様子見姿勢が強まろう。なお、ECBの利上げは確実視されているが、年明け後はドイツ増税も控えており、

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

再び2カ月後の利上げを示唆するような声明は出ないと予想。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、欧米市場では下落が目立ったが、日本やアジア地域では上昇が目立った。日本では、日経平均株価で1万5千円台後半での下げ渋りを確認したあとは、欧米市場に比した出遅れを取り戻すような格好で上昇した。米国では、週初にウォルマートの売上減を背景に大きく下げたあとは堅調に推移したが、前週末水準を上回ることはできなかった。

今週は、内外ともに引き続き指標発表やイベントが比較的多い。先週発表されたISMなどで米景気の減速感に寄り明確化したと判断されるが、日本では法企や二次QE、機械受注などが強含めば、それなりに強気な見方を維持することも可能。通期企業業績に上方修正余地があることを法企でイメージできるようだと、日本株は堅調な展開が続く可能性もある。ただし、週後半は米雇用統計を控えて、世界的に値動きは乏しくなりそう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルは多くの通貨に対して下落。米国で、市場予想を下ぶれる結果となった指標発表が目立ったことが、米金利低下とドル売りに繋がった。利上げが続く欧州通貨が引き続き強い。

今週は、前週に引き続きイベントが多い。日本では法企などが強めたと、円の一段高も。チャート面から見ると、1ドル=115円を明確に割り込むようだと、これより円安水準に戻りにくくなる。一方、上昇続くユーロだが、週内開催のECB理事会での利上げは確実視されている。焦点は利上げ後の声明だが、2カ月以内の追加利上げを示唆するようだと、ユーロ買いには拍車がかかる見通しで、対ドルでの過去最高値更新も視野に入る。ただし、1月からのドイツ増税を前に、この影響を見極めるため、一旦声明トーンは緩み、ユーロ上昇も一服すると予想。

【商品市場】：図表は7ページ

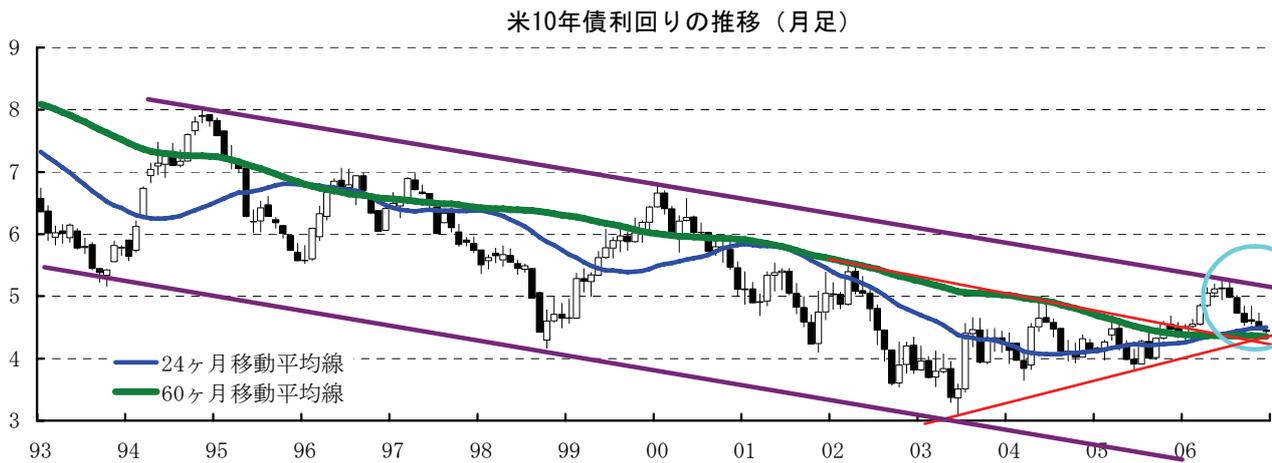
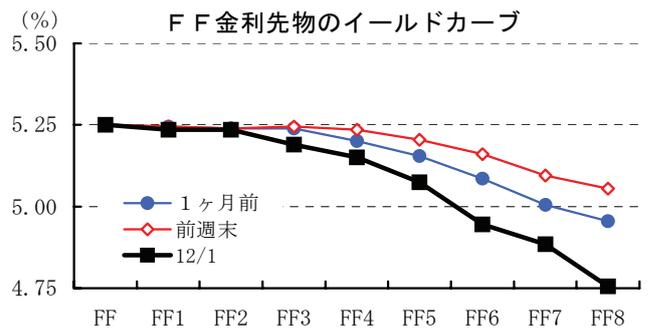
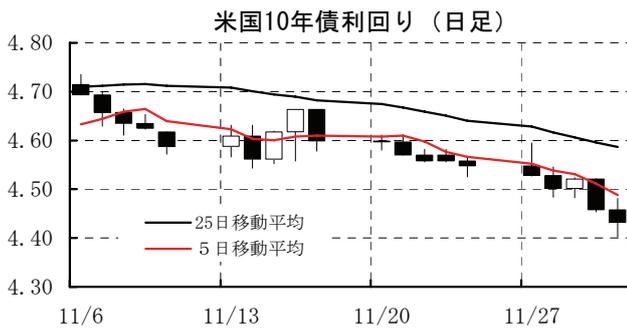
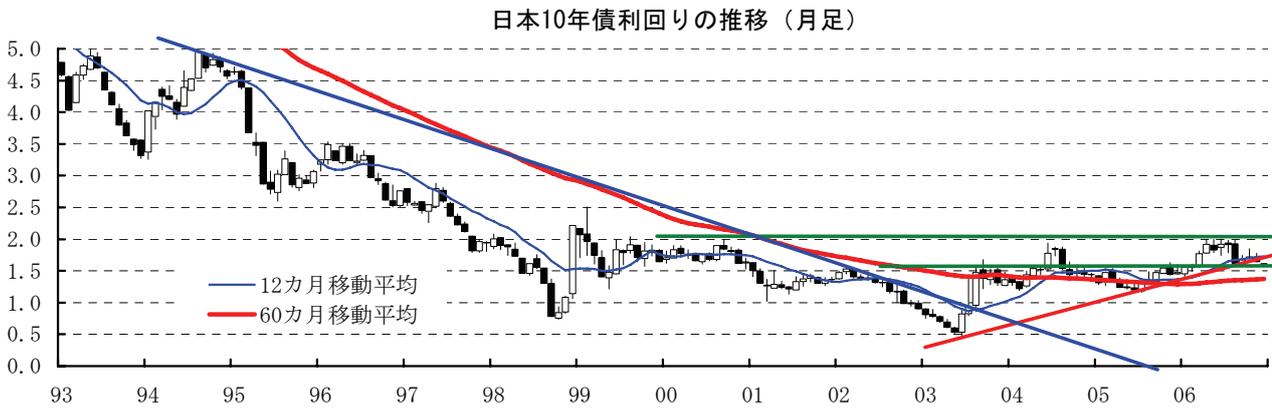
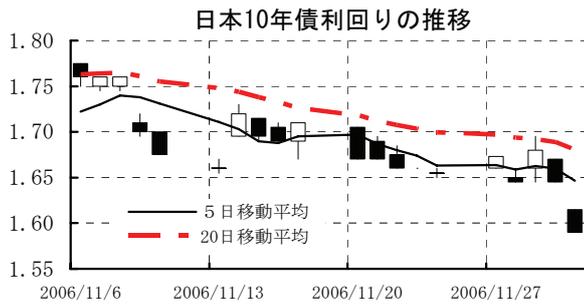
先週は、原油が急反発。北米での寒波予想や、OPECの追加減産観測などが背景。

今週は、寒波予想に変更がないようだと、原油価格は一段高の見込み。前週は、米国など景気の減速をより明確にするような指標発表にもかかわらず、非鉄金属相場も騰勢を強めるものが多かった。背景には、米利下げ期待など、潤沢な流動性が生きている可能性があるが、そうであれば商品市況は全般的に強含みが続く公算が大きい。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.810	+58	+6	+0	+1	▲2	▲18	+1	+8	+9	+5	▲1
	米国	4.517	+9	▲13	▲21	+12	▲20	▲18	▲9	+1	▲9	+3	▲4
	イギリス	5.001	+73	▲0	+0	+7	▲4	+15	+4	+12	+0	▲1	▲1
	ドイツ	3.627	+94	▲1	▲5	+22	▲6	+1	+6	+9	▲2	+2	▲4
	スイス	2.230	+63	+10	+3	+10	▲9	+1	+17	+0	+6	+9	▲3
	スウェーデン	3.517	+111	+9	+2	+21	+11	+4	+3	+4	+2	+0	+0
	ポーランド	4.665	▲18	▲4	▲2	+59	▲5	+4	+11	+7	▲23	▲3	+3
	カナダ	3.797	+3	▲13	▲14	+22	▲28	▲15	▲7	+7	▲10	+1	▲2
	メキシコ	7.266	▲87	▲2	+1	▲8	▲20	▲8	+9	▲11	▲5	+1	+3
	ニュージーランド*	6.405	▲38	▲12	+4	+13	+19	+2	+0	▲8	▲14	+5	▲4
	オーストラリア	6.013	+73	▲10	+1	+12	+19	▲14	+1	+26	▲6	+2	▲5
	韓国	4.820	▲33	+15	+5	+22	▲8	▲6	▲17	+9	+12	+2	+5
	シンガポール	2.940	+26	▲9	▲10	+15	▲4	+19	▲19	+8	▲5	▲4	▲1
	タイ	4.693	+26	▲30	▲9	+28	+18	▲11	▲22	▲4	▲23	▲9	▲4
インド	7.049	+94	▲5	▲4	+48	▲12	+4	▲21	+23	▲6	▲3	▲5	
10年	日本	1.590	+14	▲12	▲6	+9	▲0	▲30	+5	+5	▲8	+3	▲5
	米国	4.433	▲8	▲13	▲12	+2	▲16	▲25	▲10	▲3	▲14	+1	▲5
	イギリス	4.469	+28	▲4	▲6	+12	▲11	▲9	+1	▲1	+0	+4	▲3
	ドイツ	3.664	+26	▲4	▲3	+9	▲15	▲16	▲5	+3	▲5	+2	▲3
	スイス	2.284	+12	▲9	▲1	+15	▲15	▲21	▲9	+4	▲13	+1	▲3
	スウェーデン	3.555	+21	▲7	+0	+12	▲19	▲13	▲6	+2	▲9	▲6	▲3
	ポーランド	5.133	▲14	▲16	▲11	+35	▲8	▲7	▲8	▲21	▲13	+0	+5
	カナダ	3.868	▲18	▲13	▲10	+14	▲27	▲21	▲11	+2	▲12	▲0	▲4
	メキシコ	7.751	▲81	▲14	▲7	+5	▲57	▲30	+2	▲31	▲20	▲7	+0
	ニュージーランド*	5.750	▲12	+1	+2	+7	+2	▲10	▲4	+4	+1	+6	▲6
	オーストラリア	5.538	+15	▲10	▲2	+5	+6	▲17	▲16	+15	▲7	+1	▲6
	韓国	4.967	▲76	+10	+2	+5	▲15	▲9	▲23	+18	+7	+4	+6
	シンガポール	3.010	▲22	▲18	▲5	+14	▲6	▲11	▲20	▲1	▲17	▲2	▲2
	タイ	4.684	▲129	▲44	▲20	+30	▲20	▲14	▲23	+5	▲36	▲5	▲10
インド	7.419	+34	▲20	▲2	+44	+13	▲35	▲23	▲1	▲22	▲9	▲9	
長短スプレッド	日本	+78.0	▲44	▲18	▲6	+8	+1	▲11	+4	▲2	▲16	▲2	▲5
	米国	▲8.4	▲17	▲1	+9	▲10	+4	▲8	▲1	▲4	▲5	▲2	▲2
	イギリス	▲53.2	▲45	▲3	▲6	+5	▲6	▲23	▲3	▲13	+0	+5	▲2
	ドイツ	+3.7	▲68	▲3	+1	▲13	▲9	▲17	▲11	▲6	▲3	▲0	+0
	スイス	+5.4	▲51	▲18	▲3	+6	▲6	▲22	▲27	+4	▲19	▲7	+1
	スウェーデン	+3.8	▲90	▲16	▲2	▲8	▲31	▲17	▲9	▲2	▲11	▲6	▲3
	ポーランド	+46.8	+4	▲12	▲9	▲23	▲4	+11	▲15	+2	▲10	+3	+2
	カナダ	+7.1	▲21	▲0	+4	▲8	+1	▲5	▲4	▲5	▲2	▲1	▲2
	メキシコ	+48.5	+6	▲12	▲9	+13	▲37	▲23	▲6	▲20	▲15	▲8	▲3
	ニュージーランド*	▲65.5	+26	+13	▲2	▲6	▲17	▲12	▲4	+12	+14	+1	▲2
	オーストラリア	▲47.5	▲58	▲0	▲3	▲7	▲13	▲3	▲18	▲11	▲1	▲1	▲2
	韓国	+14.7	▲43	▲5	▲3	▲17	▲7	▲3	▲6	+9	▲5	+1	+1
	シンガポール	+7.0	▲48	▲9	+5	▲1	▲2	▲30	▲1	▲9	▲12	+2	▲1
	タイ	▲0.9	▲155	▲15	▲11	+3	▲38	▲3	▲2	+9	▲14	+4	▲6
インド	+37.0	▲60	▲15	+1	▲4	+25	▲39	▲3	▲23	▲16	▲6	▲4	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き									
			1年前～			1月前～		月間						週間	
			1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間		
日本	日経平均	16321.78	+7.9	▲0.3	+3.7	+0.2	▲0.3	+4.4	▲0.1	+1.7	▲0.8	▲0.1	▲2.2		
	TOPIX	1604.90	+2.9	▲1.1	+4.3	+0.4	▲0.9	+4.0	▲1.5	+0.4	▲0.9	▲0.5	▲2.3		
	日経店頭	2081.70	▲13.2	▲3.6	+1.8	▲1.1	▲6.2	+3.1	▲3.0	▲1.9	▲3.7	▲0.7	▲2.0		
米国	N Yダウ	12194.13	+11.7	+1.4	▲0.7	▲0.2	+0.3	+1.7	+2.6	+3.4	+1.2	+1.9	▲0.5		
	S P500	1396.71	+10.4	+2.1	▲0.3	+0.0	+0.5	+2.1	+2.5	+3.2	+1.6	+1.5	▲0.0		
	ナスダック	2413.21	+6.4	+3.4	▲1.9	▲0.3	▲3.7	+4.4	+3.4	+4.8	+2.7	+2.3	+0.6		
	フィテ ^ル フィテ ^半 導体	474.09	▲5.5	+5.5	▲3.1	▲5.0	▲6.6	+8.8	+1.2	+0.8	+4.6	+4.8	+1.3		
イギリス	F T100	6021.50	+9.8	▲2.1	▲1.6	+1.9	+1.6	▲0.4	+0.9	+2.8	▲1.3	▲0.3	▲1.1		
ドイツ	D A X	6241.13	+18.5	▲0.8	▲2.7	▲0.2	▲0.0	+3.1	+2.5	+4.4	+0.6	+0.9	▲0.0		
欧州	ダウ欧州50	3566.38	+7.3	▲3.2	▲2.3	+0.6	+2.1	+2.1	+0.8	+3.3	▲1.8	▲0.4	▲1.1		
スウェーデン	ストックホルムOMX	1059.84	+14.3	▲3.2	▲2.7	+0.9	▲1.1	+5.1	+4.5	+4.4	▲1.6	▲0.1	▲0.8		
ポーランド	ワルシャワWIG	50601.74	+48.3	+6.8	+2.1	+2.6	+12.9	▲5.5	+1.6	+7.5	+6.1	▲1.5	+2.6		
ロシア	R T	1780.51	+68.1	+8.2	+3.4	+2.3	+3.8	+4.9	▲4.7	+4.1	+10.1	▲1.0	+2.0		
メキシコ	ボルサ	24962.01	+45.7	+8.3	+0.7	+2.5	+5.0	+4.7	+4.2	+5.1	+8.3	+1.0	+2.5		
ブラジル	ボバスバ	41327.07	+26.7	+3.5	▲1.0	+0.3	+1.2	▲2.3	+0.6	+7.7	+6.8	+0.8	+1.8		
アルゼンチン	メルバル	1929.46	+26.9	+7.5	▲0.7	+3.5	▲0.6	▲2.3	▲1.5	+8.8	+10.4	+0.1	+3.0		
N Z	ニュージーランド ^{SX} 50	3854.41	+17.1	+1.5	+0.1	▲0.8	▲0.1	▲2.0	+2.3	+5.4	+2.1	▲0.4	+0.9		
オーストラリア	A S200	5427.90	+18.5	+0.2	▲0.5	+1.4	▲1.7	+2.6	+0.8	+4.5	+1.8	▲0.3	+0.6		
香港	ハンセン	18690.82	+24.0	+1.3	▲3.0	+2.6	+4.3	+2.5	+0.9	+4.5	+3.5	+1.5	+0.4		
韓国	総合	1434.36	+9.8	+4.4	+0.9	▲1.7	+0.2	+4.2	+1.4	▲0.5	+5.0	+1.2	+0.7		
台湾	加権	7613.57	+23.2	+8.5	+2.5	▲2.1	▲3.7	+2.4	+4.1	+2.0	+7.8	+1.2	+2.3		
シンガポール	S T	2836.04	+22.7	+3.6	+0.8	+2.2	+0.4	+1.5	+3.5	+5.2	+5.1	+2.5	+0.1		
タイ	S E T	741.38	+12.2	+1.4	+2.4	▲4.4	+2.0	▲0.1	▲0.7	+5.3	+2.3	▲0.9	▲1.4		
インド	ムンバ ^{ISE} NSEX30	13844.78	+54.8	+6.2	+1.0	+2.0	+1.3	+8.9	+6.5	+4.1	+5.7	+1.1	+2.0		
中国	上海A	2208.93	+91.3	+13.3	+2.5	+2.0	▲3.6	+2.9	+5.5	+4.9	+14.2	+4.7	+4.0		
サウジアラビア	サウジ ^証 取株価	8158.52	▲50.1	▲12.5	▲6.2	+17.4	▲17.5	+2.4	+1.4	▲13.7	▲14.3	+4.3	+4.1		
クウェート	クウェート総合	9755.2	▲18.2	▲5.9	▲2.3	+0.8	▲5.7	+2.6	+4.6	+3.4	▲6.8	▲1.1	▲2.8		
U A E	ドバイ ^{金融} 市場	354.19	▲68.0	▲13.2	▲1.2	▲11.8	▲4.5	+12.6	▲5.2	▲3.6	▲15.2	▲1.0	▲4.3		

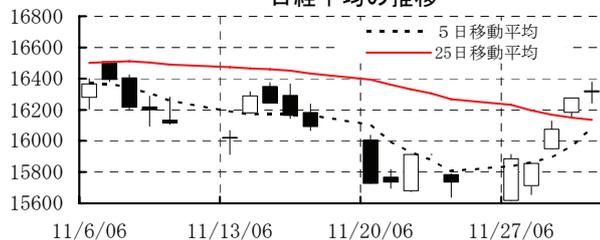
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

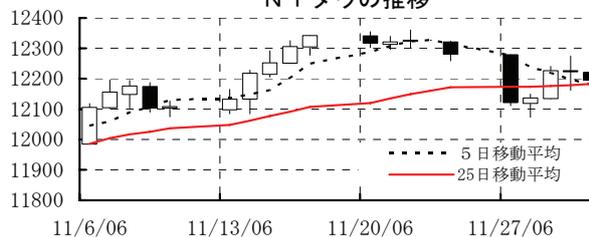
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

日経平均の推移



N Yダウの推移



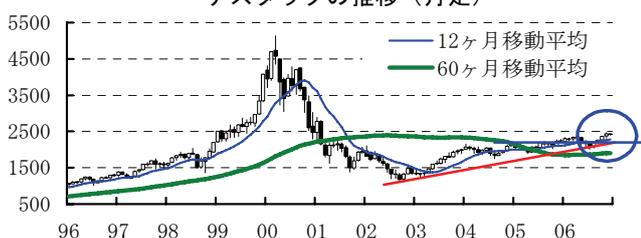
日経平均の推移 (月足)



N Yダウの推移 (月足)



ナスダックの推移 (月足)



ダウ欧州50の推移 (月足)

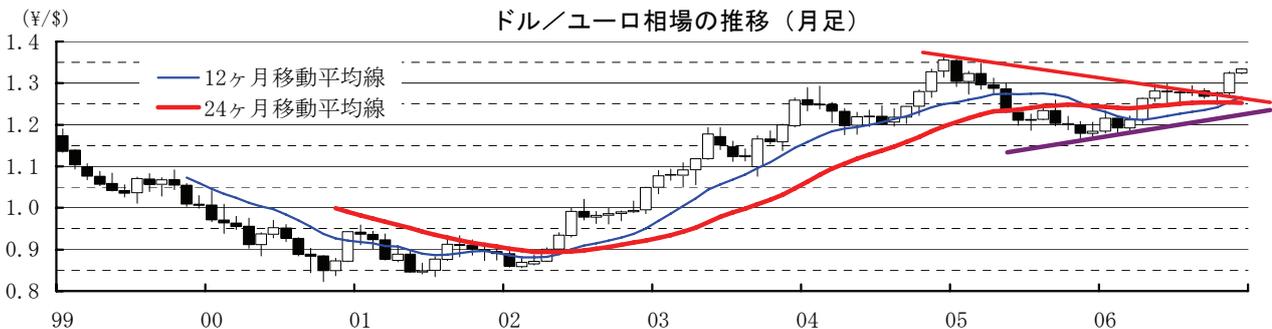
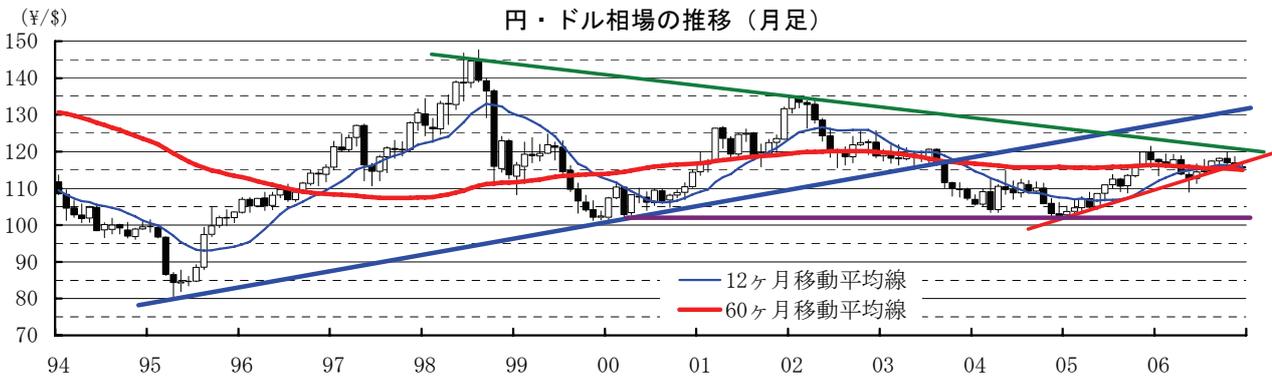
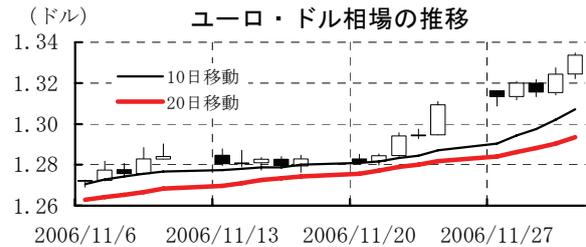
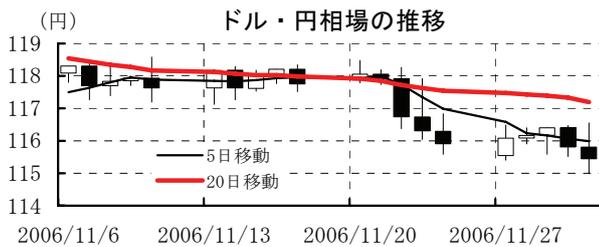


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	115.44	+4.3	+1.4	+0.4	▲1.6	▲0.2	▲2.4	▲0.7	+1.0	+1.0	▲0.1	+1.6
ユーロ	1.3336	+13.6	+4.5	+1.8	▲0.1	▲0.2	+0.4	▲1.1	+0.7	+3.8	▲0.1	+2.1
イギリスポンド	1.9811	+14.4	+3.8	+2.5	▲1.1	+1.0	+2.0	▲1.7	+1.9	+3.1	▲0.8	+2.0
スイスフラン	1.1933	+9.4	+4.2	+1.3	▲0.3	▲0.7	+0.1	▲1.6	+0.5	+3.7	▲0.2	+2.8
スウェーデンクローナ	6.7720	+16.4	+6.1	+1.9	+1.6	▲0.2	▲0.5	▲1.2	+1.5	+5.2	+0.2	+2.4
ポーランドズロチ	2.8514	+14.0	+5.8	+2.8	▲3.6	+2.9	+0.2	▲1.7	+4.2	+4.1	+0.5	+1.0
ロシアルーブル	26.183	+9.3	+2.0	+0.9	+0.8	+0.1	+0.2	▲0.2	+0.3	+1.7	▲0.1	+0.8
カナダドル	1.1449	+1.8	▲1.1	▲0.9	▲1.3	▲1.3	+2.4	▲1.3	▲0.4	▲1.6	▲1.3	+1.0
メキシコペソ	11.026	▲5.0	▲2.0	▲0.1	▲2.0	+3.3	+0.5	▲0.7	+2.1	▲2.1	▲0.4	▲0.7
ブラジルリアル	2.167	+2.6	▲1.1	+0.1	+3.4	▲0.6	+1.5	▲1.2	+1.2	▲1.1	▲0.3	▲0.5
アルゼンチンペソ	3.062	▲2.8	+0.9	+0.4	▲0.1	+0.4	▲0.8	▲0.2	+0.5	+0.7	▲0.1	▲0.0
NZドル	0.688	▲2.3	+2.3	+2.4	▲4.1	+1.7	+6.1	▲0.5	+2.7	+2.1	▲0.1	+1.0
オーストラリアドル	0.7888	+6.3	+1.8	+1.3	▲1.3	+3.2	▲0.3	▲2.3	+3.7	+2.0	+0.3	+1.3
韓国ウォン	928.55	+10.3	+1.1	+0.3	▲0.3	▲0.7	▲0.6	+1.6	+0.5	+1.4	▲0.5	+0.8
台湾ドル	32.364	+3.6	+2.4	+1.3	▲1.1	▲1.1	▲0.5	▲0.6	▲0.5	+2.7	▲0.4	+0.4
シンガポールドル	1.5428	+8.7	+1.2	+0.5	▲0.2	+0.2	+0.4	▲0.9	+2.0	+1.0	▲0.1	+0.4
タイバーツ	35.81	+13.3	+2.3	+2.0	+0.8	+0.7	+0.7	+0.0	+2.3	+2.4	▲0.1	+0.2
インドネシアルピア	9178	+8.4	▲1.0	▲0.4	▲0.0	+2.1	▲0.1	▲1.6	+1.4	▲0.8	▲0.7	+0.4
インドルピー	44.66	+2.8	+0.5	+0.1	▲0.3	▲1.1	+0.0	+1.3	+2.0	+0.6	▲0.4	+0.5
中国人民幣	7.836	+3.0	+0.46	+0.21	+0.38	+0.32	+0.20	+0.61	+0.32	+0.58	▲0.09	+0.25

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	63.43	+8.7	+8.0	+7.1	+3.7	+0.6	▲5.6	▲10.5	▲6.6	+7.5	▲1.0	+0.5
北海ブレント	64.62	+15.1	+9.6	+7.6	+4.0	+2.6	▲6.5	▲11.1	▲5.5	+8.9	+2.2	+1.8
ドバイ	60.77	+17.4	+6.9	+6.9	+3.3	+0.7	▲2.3	▲12.4	▲1.5	+4.3	▲4.9	+2.0
OPECバスケット	58.71	+15.8	+8.2	+6.2	+3.6	+1.7	▲4.7	▲11.8	▲7.2	+10.0	▲5.2	+3.1
金 (NY)	644.7	+28.3	+4.1	+2.5	▲4.1	+3.0	▲0.9	▲4.7	+1.4	+6.6	▲1.2	+1.0
銅 (NY)	314.70	+45.4	▲2.6	+1.3	▲6.8	+4.3	▲3.9	▲0.3	▲3.6	▲4.9	▲0.8	+1.8
アルミ (NY)	126.00	+24.1	+1.1	+5.9	▲3.3	+0.6	▲3.2	+4.2	+9.4	▲5.5	▲1.7	+0.8
鉛 (LDN)	1695	+58.7	+1.8	+7.8	▲5.2	+7.6	+10.8	+14.0	+17.2	+2.8	▲11.4	+6.0
亜鉛 (LDN)	4400	+149.4	+4.5	▲2.4	▲12.3	+6.1	+1.0	▲3.5	+26.7	+3.7	▲6.4	+12.0
ニッケル (LDN)	33900	+165.4	+9.5	+1.3	▲2.5	+19.4	+12.9	▲1.6	+10.6	+8.3	+1.7	+11.9
スズ (LDN)	10700	+64.9	+5.9	+6.5	▲2.4	+4.0	+5.1	▲0.4	+16.2	+2.0	▲0.8	+3.6
銀 (NY、現物)	14.01	+64.6	+12.4	+4.2	▲11.5	+3.0	+13.0	▲11.4	+7.4	+13.6	▲1.8	+5.1
プラチナ (NY、現物)	1163	+17.5	+5.2	▲2.5	▲1.4	+0.2	+1.0	▲8.2	▲5.3	+10.0	▲2.2	+0.3
小麦 (シカゴ)	500.00	+63.7	+2.6	+0.0	▲5.6	+7.0	+1.6	+9.7	+9.0	+3.9	▲1.4	+5.5
大豆 (シカゴ)	188.40	+9.3	▲2.4	▲3.3	+1.3	▲6.9	▲3.3	+3.0	+17.1	+2.0	▲2.6	+2.3
コーン (シカゴ)	374.00	+97.6	+12.1	+1.3	▲6.3	+1.5	▲2.9	+13.1	+22.2	+17.5	+3.5	+3.9
CRB	321.23	+0.2	+4.9	+4.0	+0.4	+1.0	▲5.9	▲7.1	+0.1	+5.1	▲1.6	+1.0
JOC	129.15	+11.0	+2.0	+1.8	▲0.1	+0.2	▲0.6	+0.4	▲0.7	+1.7	+0.1	▲0.3
日経商品指数 (17種)	134.41	+16.3	▲0.6	+1.3	▲1.4	+0.4	+0.1	+0.9	+3.2	▲0.4	▲2.2	▲0.6
日経商品指数 (国際)	128.04	+21.5	+1.2	+0.6	▲2.2	+0.7	▲3.2	▲4.6	+2.3	+0.9	▲2.5	+1.9

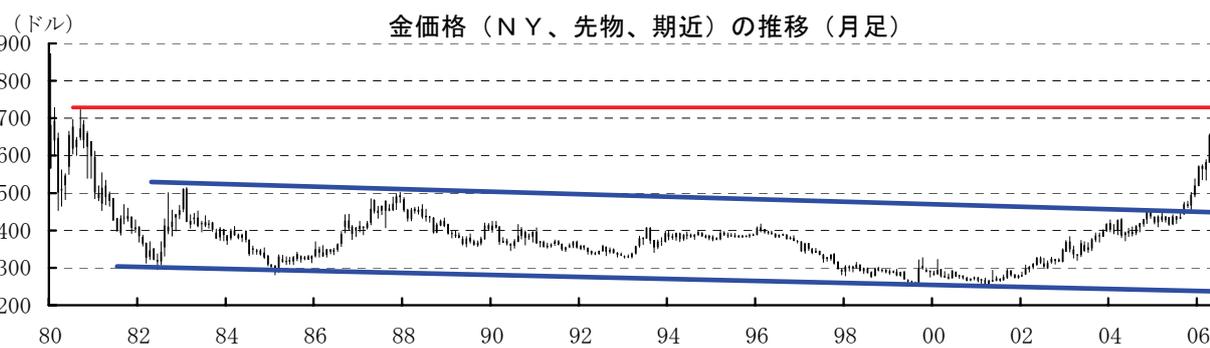
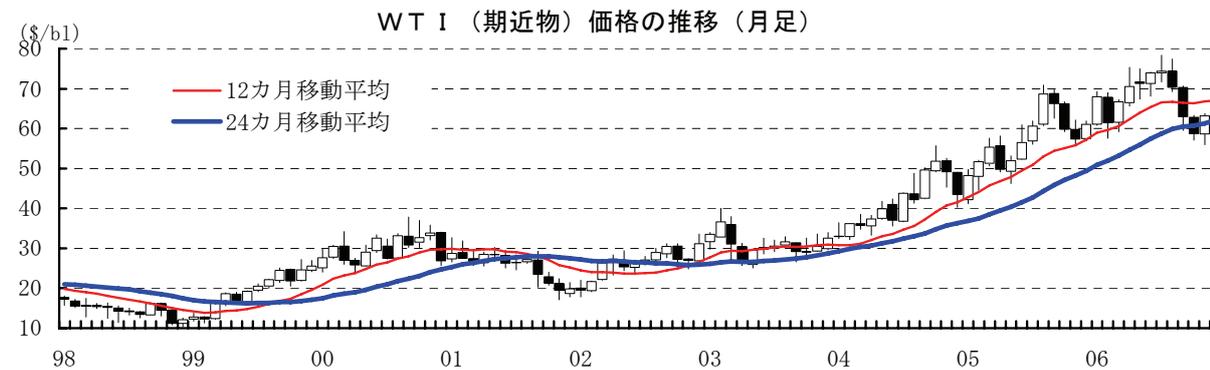
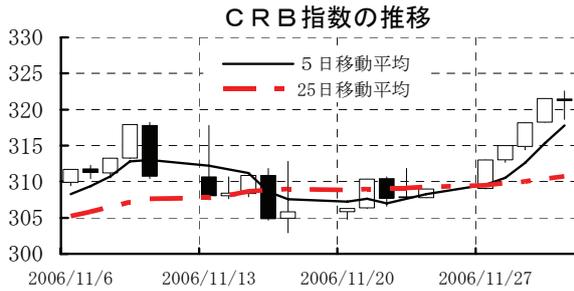
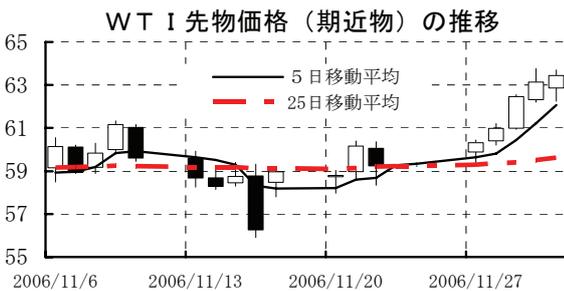
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。